

'16

受験  
番号

前期日程

# 家政小論文問題

(教育学部)

## 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題に落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所等があった場合には申し出てください。
3. 解答は指定の解答用紙に記入してください。
4. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
5. 問題冊子と下書用紙は持ち帰ってください。
6. 時間は 120 分です。

## 問 題

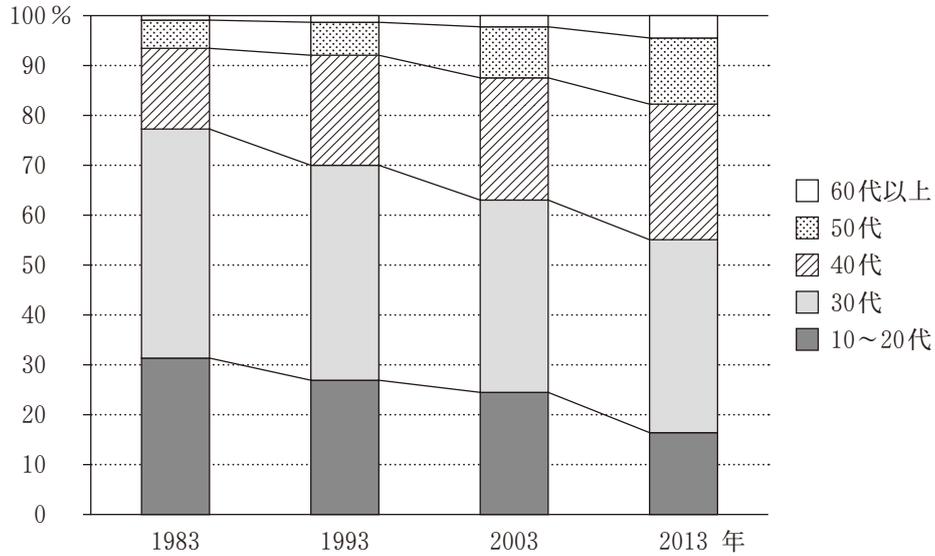
現在，日常生活において地域ぐるみの防災が求められており，その一つに消防団\*の活動がある。次の資料をすべて使用し，学生消防団員\*\*が防災において果たす役割について，自助，共助，公助の3つのキーワードを用いて論述しなさい。

(1200字以内)

\* 消防団は，消防本部や消防署と同じく「消防組織法」に基づいて各市町村に設置されている消防機関で，団員は地域住民からなる。各自の仕事に就きながら，平時の予防・防災活動，火災などの災害時の消防防災活動を担う。

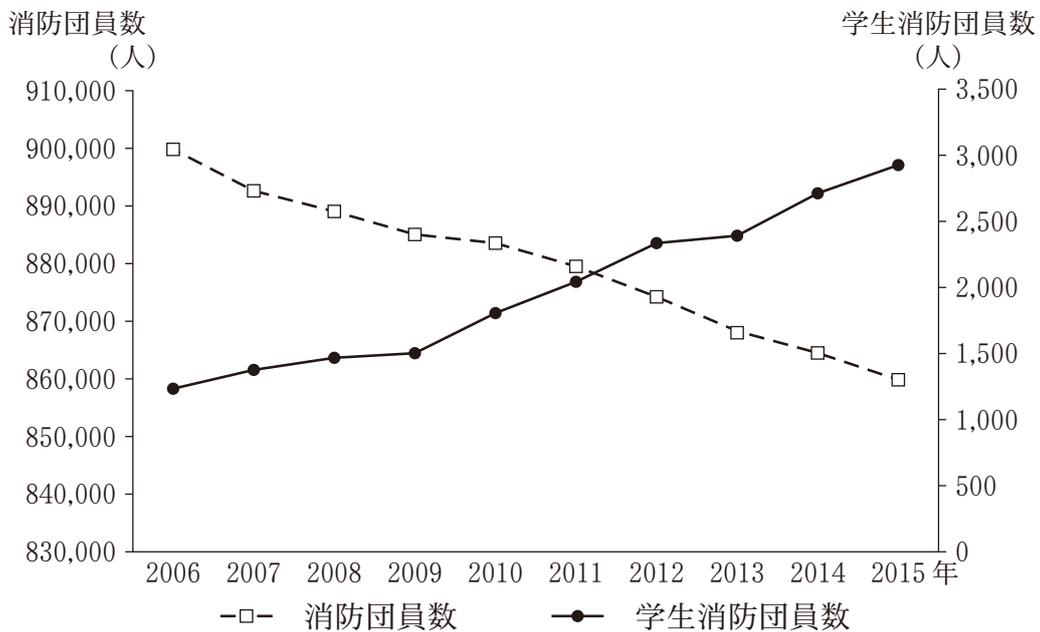
\*\* 学生消防団員とは，地域の消防団で活動する学生と大学等で組織された消防団に所属する学生の両方を含む。

資料1 消防団員の年齢構成比率の推移



出所：消防庁「昭和58年消防年報」，消防庁「消防団データ集」<http://www.fdma.go.jp/syobodan/data/scale/index.html> より作成

資料2 消防団員数と学生消防団員数の推移



出所：消防庁「消防団データ集」<http://www.fdma.go.jp/syobodan/data/scale/index.html>，「消防団の組織概要等に関する調査結果(平成27年4月1日現在)」より作成

### 資料3 学生消防団員の活動事例

(前略)今月上旬、愛知県みよし市の東海学園大学のトレーニング室では、約20人の学生が実際の災害を想定した訓練に励んでいた。「赤ちゃんが倒れている」。この想定をもとに、男子学生は目の前に横たわるマネキン人形を慎重に抱いて、別の場所に移した。

学内に消防分団ができたのは東日本大震災後の昨年4月。27人の団員は週1回、学内のトレーニング室に集まり、人工呼吸の仕方や自動体外式除細動器(AED)の操作法などを学んでいる。全員が地元消防本部主催の救命講習を受講し、市内で開かれる水防訓練などへの参加も欠かさない。

同分団リーダーで同大3年の■■■■さん(20)は「日中に震災が起きたら私たちの出番。そのために訓練している」と話す。

みよし市は名古屋市東部のベッドタウンで、市内には計14の消防分団があった。ただ、高台の新興住宅地にある同大周辺には分団がなかった。さらに、昼間は働き手が名古屋市内に出ている家庭が多い。

代表を務める同大の加藤実教授は「学内には日中、1千人近い学生がいて、団員1人が30人余りの学生を組織すると救助隊が33班もできる。震災が起きた際には力を発揮することができる」と指摘する。

東海学園大は消防庁が設けた「機能別団員制度」を活用した。現役の団員に必要なポンプの操作訓練などへの出席は必要なく、大災害が発生した際に限って出動を求められるなど、正規の消防団と同じ活動をしなくてもいい。この制度は各地で導入が広がり、松山市は2006年に市内4大学で団員募集を始め、現在は計110人が活動中。福井大医学部(福井県永平寺町)でも学生39人が団員となっている。(中略)

高齢化への対策として消防庁は2005年、「地域防災力の充実」を掲げて機能別団員制度を導入し、若年者が入団しやすいようにした。

東日本大震災の発生をきっかけに、これまで消火中心の活動だった消防団に、地震や台風など自然災害への対応が求められるようになった。(後略)

注) 機能別団員制度とは、人命救助の仕方を学ぶことをはじめ特定の活動・役割および大規模災害対応等に参加する制度である。

出所：2012年6月20日 朝日新聞より抜粋